



TIFA NEWS LETTER

TOGANE INTERNATIONAL FRIENDSHIP ASSOCIATION

発行者：東金国際交流協会 会長：塚瀬 一夫

〒283-8511 東金市東岩崎1-1 0475-50-1195

世界の料理教室



令和元年第2回目の世界の料理教室は、2月16日中央公民館でアイルランド料理に挑戦しました。

アイルランド共和国は、イングランドとウェールズの沖合にあるアイルランド島の大部分を占めます。

アイルランドは、その緑豊かな自然環境により「エメラルドの島」とも呼ばれます。著名な出身者は、日本でも有名な小説家のラフカディオ・ハーン（日本名：小泉八雲）、オスカー・ワイルド（注1）、ブロンテ姉妹（注2）、アメリカのケネディ家等々。また、あの黒い「ギネスビール」発祥の地であるほか、アイリッシュ・ウイスキーも有名でウイスキーの発祥地ともいわれています。



(美味しい料理が出来上がりました)

講師のハワードさんは、東金駅前で英会話教室をされています。今回のメニューは、ラム肉のアイリッシュシチュー、コルカノン（ポテトサラダ）、アイリッシュコーヒーメレンゲの3品。ラム肉はちょっと苦手かなと思っていたのですが、とても柔らかくおいしくいただきました。

出来上がった料理をいただきながら、アイルランドの音楽やクイズで楽しく盛り上りました。今回も皆さん笑顔一杯の世界の料理教室となりました。（佐竹理事）



(早くたべたいなあ～)



(ハワード講師のお話に真剣に耳を傾けます)



(注1) (1854年10月16日 - 1900年11月30日) アイルランド出身の詩人、作家、劇作家。耽美的・退廃的・懐疑的だった19世紀末文学の旗手のように語られる。

(注2) 小説家姉妹。シャーロット、エミリー、アンの3人を指す。ヨークシャーのソーントンの牧師の子として生まれた。姉妹3人共同の『詩集』を発表の後、それぞれ小説を書く。シャーロットは『ジェーン・エア』、エミリーは『嵐が丘』、アンは『ワイルドフェル屋敷の人々』を発表し、イギリス文壇に多大な影響を与えた。

今年も東金市産業祭に参加しました

東金市産業祭が2019年11月17日、東金市役所駐車場で開催されました。

東金国際交流協会(TIFA)は、今年度もワン・コイン・カフェで参加しました。産業祭当日のTIFAの活動をご紹介します。



安曇野市長一行をお出迎え

午前7時30分、TIFA理事が会場に集合し、カフェ開店に向けて準備を開始しました。

8時20分、塚瀬会長他数名の理事がTIFAとご縁のある安曇野市宮澤市長一行を公民館駐車場で出迎えました。安曇野市は今年も私たちの隣のブースで安曇野産のもぎたてのリンゴを販売しました。

9時、ワン・コイン・カフェ開店。メニューはコーヒー、紅茶、ゆず茶、緑茶、薔薇茶、ハーブティーです。

それぞれにお菓子を添えて一杯100円で販売しました。店のスタッフは、TIFAの理事、会員そして城西国際大学の留学生です。留学生はTIFAの黄色の法被姿でお客様の呼び込み、出前の配達そして接客を手伝ってくれました。

店内は、留学生との会話を楽しむ人、TIFAの活動内容



市民と仲良く交流しました

をスタッフに尋ねる人、会場で知人と出会い話し込む人、買い物で疲れて一休みをする人などで賑わっていました。

安曇野市長も来店し、旧知のTIFA理事と旧交を温めています。

12時、店を閉じスタッフ全員で昼食を兼ねて懇親会を行いました。販売数は208杯でした。参加してくれた留学生の皆さんありがとうございました。(中村次克理事)



イベント終了後全員でランチ

* 1 TIFAと安曇野市との関係

安曇野市は東金市の友好都市です。

TIFA理事の何人かは、安曇野市を何度も訪ね同市の市民との交流を深めています。

また、昨年10月、TIFA主催の1泊2日のバスツアーで安曇野市を訪問した際には、農家民泊、農業体験等で大変お世話になりました。バスツアーの詳細についてはニュースレター第64号をご覧ください。

* 2 参加した留学生の出身国と人数

中国8名、マレーシア1名、スペイン1名、ポーランド1名、フランス3名、台湾5名の計19名でした。昼食時にどの留学生も流暢な日本語で自己紹介を行い、日本人スタッフの日本語での問い合わせにも日本語で丁寧に答えていました。

交流パーティー開催!

2019(令和元)年12月14日東金商工会議所1階ホールにて、鹿間市長、小倉市議会議長、石橋県議、田村大綱白里市国際交流協会会长をはじめ多くの来賓においでいただき、東金国際交流パーティーを開催いたしました。今回のコンセプトは、「日本の伝統文化体験」です。

参加した外国の方は、台湾、中国、韓国、ベトナム、マレーシア、フランス、チェコ、ハンガリー、スロバキア、オーストラリア、アメリカ、ブータン、スリランカそしてインドネシアの方です。

また地元からは、高校生のほかに市の広報やポスターを御覧になった市民の皆様も参加し、総勢170名となりました。



東金高校箏曲部生徒からやさしく教わりました



留学生の皆さん音楽センス抜群すぐに覚えました

パーティーの最初の演目は、東金高校箏曲部の皆さんによる琴の演奏です。演奏が始まると、会場は優雅な琴の音色に一瞬にして「和」の雰囲気に包まれました。次は、城西国際大学の留学生24名による演奏です。開催1時間前、留学生は箏曲部の皆さんに「さくら」の曲を熱意溢れる手ほどきを受けました。その成果が見事に発揮され、会場から大拍手が沸き上りました。

その後食事タイムです。東金市内のプロが作った選りすぐりの料理を味わっていただきました。続いて東金ロータリクラブ会員による合唱、そして城西国際大学留学生の歌とギター演奏も披露されました。

コンセプトである日本の伝統文化体験では、「折り紙」、「竹馬」、「けん玉」、「独楽回し」そして「羽根つき」を体験しました。

参加した留学生は日本の「昔の遊び」に興味を持ち、

全員揃って記念写真撮影



積極的に体験をしていました。最後は全員で「マカラナ」を踊り記念撮影の後に幕を閉じました。今年も国際交流の大きな輪が広がりました。皆様、ありがとうございました。(中丸副会長)

令和2年度東金国際交流協会 総会及び懇親会のご案内

令和2年度国際交流協会総会及び懇親会を下記の通り開催いたします。
会員皆様のご参加をお願いいたします。

記



1. 日時:令和2年5月24日(日)

17:00～ 講演会

演題:やさしい日本語の基礎知識(仮題)

講師:城西国際大学 語学教育センター准教授 高木美嘉氏

17:40～ 総会

18:15～ 懇親会

2. 場所:講演会 八鶴亭さくらホール

総会 八鶴亭さくらホール

懇親会 八鶴亭本館

3. 会費:5,000円(懇親会参加費)

4. その他

(1)当日、年会費の納入を申し受けいたします。

(2)同封のハガキに講演会、総会及び懇親会への出席の可否をご記入いただき、
4月末日までに投函をお願いいたします。

●ホームステイ受け入れについてのお願い

毎年6月の約1か月間、城西国際大学にアメリカから留学生が来日します。目的は、日本の文化、歴史、慣習などを学ぶことです。この期間中に国際交流協会として1泊2日で留学生のホームステイを受入れております。例年の受入れのスケジュールは概ね以下の通りです。



- ・1日目 午後に城西国際大学でピックアップ
夕食及び歓談等
- ・2日目 日本の家庭や文化の体験など
夕食後、城西国際大学の宿舎へ送り
- ・帰国前 フェアウエル・パーティへの参加



留学生は、日本語を概ね理解できますので、日常会話は日本語で大丈夫です。また、宗教上の理由などで喫食できないものについては、大学から情報が来ますので参考にすれば問題はありません。

特段ご馳走をするのではなく「普段の家庭」を体験させていただければ結構です。また、留学生と同世代のお子様がおられるご家庭での受入れは、お子様の国際感覚を醸成するうえでとても役に立ちます。

会員の皆様の中で受入れが可能な方は、お知り合いの理事にお知らせ頂ければ大変助かります。よろしくお願ひいたします。

●会費納入についてのお願い

令和2年度の会費納入は9月末までにお願いいたします。納入方法は次の通りです。

- ①知り合いの理事に提出する。
- ②同封された振込用紙を使用して郵便局から振り込む。
恐れ入りますが、振込手数料はご負担をお願い申し上げます。
- ③千葉銀行から振り込む。

■宛 先：東金国際交流協会 塚瀬一夫 ■店番号：250 ■口座番号：2268128

以上、お手数をお掛け致しますがよろしくお願ひいたします。なお、会費納入に関わるお問い合わせは、石川理事までお願い申し上げます。

石川桂子 090-7948-9851

編集後記

新型コロナウイルスの感染が驚異的に広がってきています。NL 65号が皆様のお手元に届く頃には終息し、心休まる日常に復帰できることを願うばかりです。

さて、NLにも掲載いたしましたが、5月に講演会、総会及び懇親会を予定しております。会員皆様のご意見も直接お聞きしたいと思っておりますので、ぜひご参加をお願いいたします。

副会長 佐藤健二